

夢は現実となった！  
愛知世界選手権スプリント  
で日本女子全員が予選を  
通過した。初めての快挙だ。

愛知世界選手権大会スプリント種目  
2005年8月10日(水)  
愛知県豊田市 昭和の森」

## 夢に向かって

世界選手権の予選もミドル・ロング  
とこなしてきた8月10日。いよいよス  
プリント種目の日だ。スプリントは同  
じ日の午前に予選、午後に決勝が行わ  
れる。

ここまでの日本女子は順調に予選通  
過を果たしてきた。ミドル予選では番  
場・落合が通過、田島が不通過。ロン  
グ予選では元木・宮内が通過、番場が  
不通過だった。

この日、スプリント予選に挑戦する  
のは宮内佐季子、田島利佳、皆川美紀  
子の3名。宮内はすでにロング予選を  
通過しているが、田島はまだ予選通過  
していない。皆川はこのスプリント種  
目のみの挑戦だ。

「今日、田島利佳さんと皆川さんが  
通過すれば、世界選手権参加の日本女  
子選手全員がファイナリストになるん  
ですよ。」

先日、ロング決勝進出を決めた元木  
友子が目を輝かせてそう語り、スプリ  
ント予選を観客席から応援する。

昨年の世界選手権(スウェーデン)  
で行われたスプリント種目でも日本は  
男女とも決勝進出者を出している。日  
本にとって、最も期待ができる種目で  
もある。

日本女子で一番期待できるのは昨年  
の世界選手権でもスプリントの予選を  
通過した宮内だろう。



スプリント観戦の観客。  
「見せるオリエンテーリング」のコンセプトを  
実現しているのがこの種目



皆川美紀子、世界選手権スプリント決勝の晴れ舞台を走る。  
スプリント決勝では観客やオフィシャルモテレンに入って応援できる。  
大勢の観客がコントロール近くで選手を応援した。

日本男子でスプリント予選に挑むの  
は、山口大介、松澤俊行、小泉成行。

山口は昨年の世界選手権でもスプリ  
ント予選を通過しており、スプリント  
系種目では滅法速い。今年も期待でき  
る。

松澤はこのマガジンでもお馴染みの  
道場主。短い距離から長い距離までこ  
なすオールラウンダー。スプリント種  
目の2日前に行われたロング予選に挑  
戦したが、惜しくも予選通過できてい  
ない。何とかスプリントでは決勝に進  
んでもらいたい。

小泉は日本男子一番の成長株。2005  
年3月の全日本大会2位にもなった。  
若さをどれだけ爆発させることができ  
るか。

## やった！女子全員が予選通過

先に始まった女子の予選。宮内は女  
子A組10位と期待通りの通過。

そして田島。女子B組14位で辛くも  
予選通過。これには胸をなでおろした。  
愛知の最後のチャンスで光を放ったの  
だった。



「きゃー気持ちいいー」  
水シャワーを浴びる田島利佳。  
炎天下の予選を走り終えた直後。

そしてとびきり輝いたのは皆川。女子C組10位で楽々予選突破だ。彼女は日本代表選手の中で最も若い。

日本代表としてスプリントを走る選手の選考は、大会のほぼ直前とも言える7月に開催された。この時に皆川は見事スプリント代表の座を射止め、世界選手権に初出場することが決まった。

## 男子通過はダイスケのみ

全員がファイナリストという歓喜に沸く女子に比べ、男子は厳しい結果となった。

昨年の世界選手権でも日本男子で唯一の予選突破者だった山口大介。辛くも15位という予選突破ギリギリの順位でなんとか決勝にコマを進めることができた。ダイスケのすぐ後ろの16位では、あのユーリ・オメルチェンコがまさかの予選落ち。ダイスケがミスを犯したり、ユーリが爆発力を発揮すれば・・・と思うと、間一髪の通過と言え

る。

しかし、男子はこのダイスケの結果がベストであり、小泉は18位で予選落ち、松澤はなんとロングに続き16位という引きの悪い順位で予選落ちとなった。やはり世界のレベルは高い。愛知で世界のレベルを感じたくはなかったが、これが現実だった。

## 決勝！これが世界選手権！

スプリント競技は午後から決勝が行われた。世界選手権の中でこれが最初の決勝種目だった。

この午後から「パチン」とスイッチが入った。今まで試し運転だった選手たちのリミッターが外された。

予選突破がとりあえずの目標だった日本選手は残念ながら手も足も出ない。世界のトップ選手は午後のために力を温存していたかのような走りを見せ付けはじめたのだ。



決勝の1番コントロールにアプローチ！  
山口大介（日本）

スプリント決勝は秒差の戦いとなる。ワンミスやもたつきが命取りになる厳しい世界だ。実際に成績を見ても、有名選手が下位に沈んでいることが判る。

そんな中で日本選手もがんばっているのだが、上位に顔を出すことはできない。全員が42位以下という、途方もなく厳しい現実がそこにはあった。

### スプリント女子決勝

1	シモーネ	スイス	0:14:02.7
2	アンヌ	ノルウェー	0:14:34.4
3	ヘザー	英国	0:15:01.7
42	宮内佐季子	日本	0:20:19.5
44	皆川美紀子	日本	0:22:38.4
45	田島利佳	日本	0:22:47.6

### スプリント男子決勝

1	エミル	スウェーデン	0:14:31.0
2	ダニエル	スイス	0:14:41.5
3	ヤニ	フィンランド	0:14:45.7
42	山口大助	日本	0:18:27.9

全員が決勝に進出するという夢の第一段階は女子では叶った。次の夢は世界と対等に競い、表彰台に上ることだ。

この種目が世界との差が一番少ないと言われている。次の世界選手権ではスプリントで大暴れする日本人選手が出て欲しい。



予選フィニッシュで倒れこむ小泉成行。このレースで全ての力を出し切った。

## シモーネ、スプリント3 連覇

愛知世界選手権の顔となったシモーネ（スイス）。彼女の4冠はこのスプリントから始まった。最初に金メダルが決まるこの種目でまずは1勝。そして彼女にとってスプリント3連覇の達成の瞬間でもあった。

シモーネは2003年のスイス世界選手権でこそ4冠を達成したが、2004年にスウェーデンで行われた世界選手権での優勝はスプリント種目のみだった。

そんな彼女にとって最も相性の良いこのスプリント。シモーネはこの種目での優勝で弾みがつき、その後の他種目の決勝レースでも連勝街道を爆進してゆくことになる。



決勝の最終コントロールに向かうシモーネ。マップコンタクトをおろそかにしない。

## エミル、スウェーデン唯一の金

オリエンテーリング大国スウェーデン。そこから日本に向けられた金メダル請負人エミル・ウイングシュテッツ。愛知世界選手権の最初の金メダルはスウェーデンが奪っていった。

しかし、愛知でスウェーデンが獲得できた金メダルはスプリント男子の1個だけという結果に終わった。

北欧のあの複雑なトレインで走れば非常に速いスウェーデン選手だが、日本のトレインではその技術もそれほど役に立たないのかもしれない。

ほかにスウェーデンが獲得したメダルはミドル女子のイエニー・ヨハンソンの銀メダルと、リレー女子の銅メダルだけだった。オリエンテーリング大国スウェーデンにとって愛知はほろ苦い思い出の地となった。



エミル・ウイングシュテッツ（スウェーデン）金メダルを決めた決勝の走り  
リレーではスウェーデンの3走を任された。

### スプリント女子予選A組

1	ヘリ	フィンランド	0:16:35
10	宮内佐季子	日本	0:19:07
15	アグナス	ハンガリー	0:20:08

### スプリント女子予選B組

1	シモーネ	スイス	0:14:54
14	田島利佳	日本	0:20:02
15	マルティナ	チェコ	0:20:08

### スプリント女子予選C組

1	ブローニ	スイス	0:15:27
10	皆川 美紀子	日本	0:18:08
15	ベルナデッ	ハンガリー	0:19:37

### スプリント男子予選A組

1	エミル	スウェーデン	0:15:52
15	山口大助	日本	0:18:06

### スプリント男子予選B組

1	マティアス	スイス	0:15:51
15	ペドロ	スペイン	0:18:52
18	小泉成行	日本	0:19:17

### スプリント男子予選C組

1	クリス	デンマーク	0:14:57
14	ベトル	チェコ	0:16:43
16	松澤俊行	日本	0:17:13



李季（リ・キ）（中国）  
シドニーオリンピック陸上10000mで7位（31分06秒）の実績を持つ選手。スプリント女子予選B組24位で、決勝には進めなかった。現在日本に留学中。中国の潜在能力はどれほどなのだろうか？切磋琢磨して東アジアのレベルアップを図りたい。



「よし、通ったみたいだぞ」予選フィニッシュですぐに情報が飛び込む。思わず笑みがこぼれる宮内。

（木村佳司）